



平成 31 年 4 月 26 日

各 位

上場会社名 ニッパツ（日本発条株式会社）
 代表者名 代表取締役社長 茅本 隆司
 コード番号 5991（東証第1部）
 問合せ先責任者 企画管理本部総務部長 野島 善一
 TEL 045-786-7511

特別損失（減損損失）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 31 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間におきまして特別損失（固定資産の減損損失）を計上し、平成 31 年 2 月 6 日に開示した業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 特別損失（固定資産に係る減損損失）の計上について

平成 31 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間におきまして、固定資産に係る減損損失を特別損失として約 120 億円を計上することとしました。減損損失の内訳は、以下のとおりです。

(1) 海外子会社における固定資産の減損

当社の連結子会社である NHK オブアメリカサスペンションコンポーネンツ社及びニッパツメキシコ社の懸架ばね事業並びに NHK スプリングプレジジョンオブアメリカ社の精密部品事業において、事業環境の変化に伴う収益性の低下による減損の兆候が認められたことから、将来の回収可能性を検討した結果、固定資産について約 40 億円の減損損失を計上することとしました。

また、NHK スプリングハンガリー社は、2015 年に欧州の懸架ばね事業の生産拠点として設立しましたが、設立時の計画を下回って推移していることから、将来の回収可能性を保守的に検討した結果、固定資産について約 70 億円の減損損失を計上することとしました。なお、NHK スプリングハンガリー社は、連結決算上の重要性が増したため、第 4 四半期連結会計期間から連結子会社とします。

(2) 当社及び国内子会社における固定資産の減損

当社が保有する一部遊休資産につき減損損失を計上したことのほか、東北日発株式会社のシート事業において減損の兆候が認められたことから約 10 億円の減損損失を計上することとしました。

2. 連結業績予想の修正について

(1) 平成 31 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	686,000	27,000	30,000	21,000	88.57
今回修正予想 (B)	686,000	27,000	30,000	7,000	29.52
増減額 (B-A)	—	—	—	△14,000	
増減率 (%)	—	—	—	△66.7	
(参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	659,730	35,541	36,421	20,495	86.45

(2) 修正の理由

上記1記載の特別損失の計上及び税金費用の見直し等により連結業績予想を修正いたします。

※業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上